

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	成年後見制度利用支援事業		整理番号	1306-054		
第2次 総合計画体系	政策目標	1 健やかに暮らせるまち	担当部署	福祉課		
	分野別施策	4 高齢者支援の充実	所属長	森本 志子		
	主な施策	4 地域支援事業の推進	電話番号	82-6306		
根拠法令等	老人福祉法 知的障害者福祉法 精神障害者福祉に関する法律 など					
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等	
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年	<input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 具体的に誰(なに)を	判断能力が十分でない高齢者で、親族がいない、親族が申し立てを行う能力がない者	対象者	同左
事務事業の目的 どのような状態にしたいのか	親族のない高齢者の財産管理を行うことによって、高齢者が安心して暮らせるようにしたい。		
事務事業の内容 どのような方法・手段で 事務事業を行ったか	各施設からの相談や、地域包括支援センター、民生委員等からの相談により、町長による成年後見の申し立てが必要であると認められるケースの場合に町長が申し立てを行う。		
事務事業の成果 結果・実績はどうか	令和2年度 申立件数 1件 (うち後見 1件) 令和3年度 申立件数 1件 (うち後見 1件) 令和4年度 申立件数 2件 (うち後見 2件) 認知症高齢者数が増えてきており、それに伴い身寄りのないお年寄りも増えている。将来的には、かなりの数の高齢者及び障がい者の申し立てを町長申し立てで行う必要が出てくると思われる。		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度	令和4年度(評価対象年度)	令和5年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	407,005 <small>うち繰越分 ↓ 0</small>	567,364 <small>うち繰越分 ↓ 0</small>	1,354,000 <small>うち繰越分 ↓ 0</small>	
財源内訳	国庫支出金(a)			
	県支出金(b)			
	地方債(c)			
	その他(d)	397,166 <small>うち繰越分 ↓</small>	567,364 <small>うち繰越分 ↓</small>	1,354,000 <small>うち繰越分 ↓</small>
	うち受益者負担	28,858 <small>うち繰越分 ↓</small>		
	一般財源(e)	9,839 <small>うち繰越分 ↓</small>		
特定財源の名称・金額	高齢者地域支援事業負担金(みよし広域連合介護保険負担金) 564,163円 申立費用返還金 3,201円			
令和4年度 経費の内訳 事務事業に係る経費の詳細	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 3 民生費 項 2 老人福祉費 目 4 介護保険事業費 報酬 552,000円 切手・印紙代 15,364円			
備考				